

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

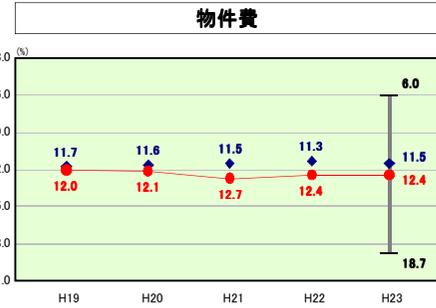
山梨県北杜市

経常収支比率の分析

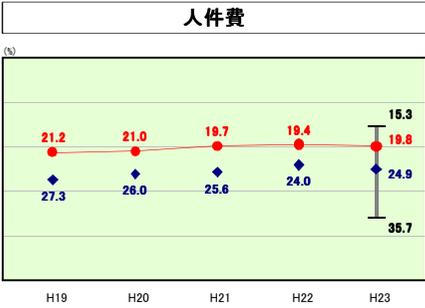
人口	48,823 人 (H24.3.31現在)	実収支比率	- %
面積	602.89 km ²	実収支比率	- %
人口密度	81.1 人/km ²	実収支比率	17.5 %
総収入	31,023,521 千円	実収支比率	99.5 %
総支出	29,783,258 千円	市町村別	H19 H20 H21 H22 H23
経常収入	590,503 千円	町	I-O I-O I-O I-O I-O
経常支出	20,745,759 千円	村	H22 H23 H23 H23 H23
標準財政規模	35,342,704 千円	年	

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

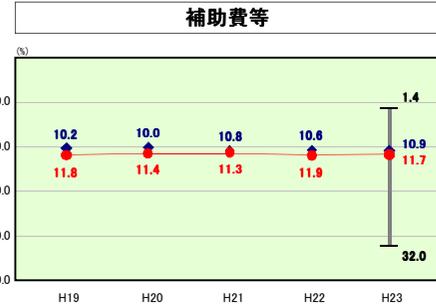
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



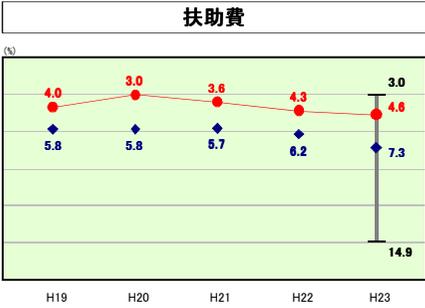
物件費の分析欄
8町村での合併のため類似する公共施設が多く、管理運営に係る経費が多額のため類似団体平均を上回っている。現在、指定管理者制度の導入により削減を図っているが、今後とも、公共施設の統廃合を進め、一層の経費削減に努める。



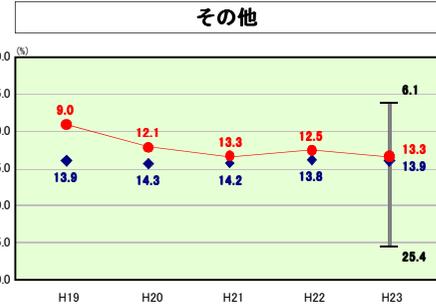
人件費の分析欄
類似団体平均と比較すると、人件費に係る経常収支比率は低くなっているが、職員数が類似団体平均より多くなっていることから、退職者の補充抑制等により職員数の削減を行い、一層の人件費の削減に努める。



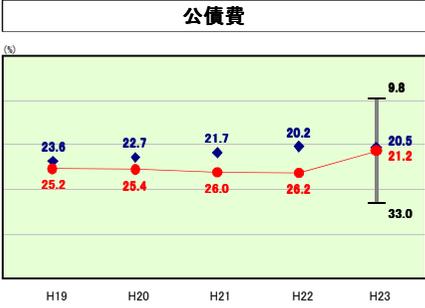
補助費等の分析欄
昨年度より、0.2%ポイント減少しているものの、経常収支比率の上では、類似団体平均を0.8%ポイント上回っており、今後も、効率的な病院経営による市立病院への負担金の抑制や、市単独補助金の廃止や削減などの見直しを行い減少に努める。



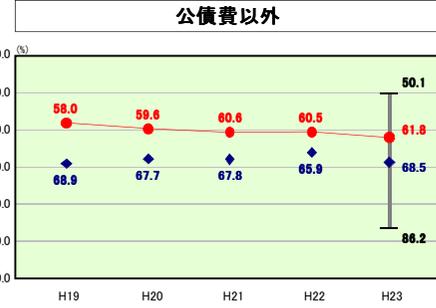
扶助費の分析欄
経常収支比率の上では、類似団体平均を下回っているが、前年度から0.3%ポイント増加している。上昇傾向にある要因としては生活保護受給者の増加や児童手当の支給による増加などが主な要因として考えられるが、今後は、各種事業の効率的な実施や制度の見直しにより減少に努める。



その他の分析欄
類似団体平均を0.6%ポイント下回っているが、前年度から0.8%ポイント増加しており、今後とも国民健康保険・介護保険等の医療費、また、簡易水道事業・下水道事業の維持管理経費や公債費の増加が見込まれるため、特別会計において料金の改定などによる自主財源の確保を図り、普通会計の負担軽減を図る。



公債費の分析欄
借入れを大幅に抑制しつつ償還を進めていることが反映された結果、公債費は大幅に減少した。ただし、類似団体平均を0.7%ポイント上回っているため、今後も、積極的な繰上償還の実施や公共事業の見直しによる地方債発行額の抑制に努める。



公債費以外の分析欄
類似団体平均を下回っているものの、前年度より1.3%ポイント増加している。8町村での合併のため職員数・公共施設が多くなっている。今後も定員適正化計画の確実な実施や指定管理施設の拡充などにより、人件費・物件費の削減を図るとともに、増加傾向にある扶助費については、各種事業の効率的な実施や制度の見直しにより抑制に努める。